アンサンブルコンテスト高知県大会及び地区大会での規約について

1. 「実施部門および人員」、「資格」、「演奏・審査」に関する規定については全日本アンサンブルコンテストの規約に準ずる。
2. 著作権に関する手続きについては、四国支部大会に準じる。
 - (1) 編曲に関しては、許諾書の提出が必要である。
 - (2) 楽譜の人数よりも少ない人数で演奏する場合、及び代替楽器を使用する場合は、許諾書または許諾書に準じる書類の提出が必要である。
※許諾書に準じる書類とは、
「何年何月何日に、〇〇出版の△△様に電話連絡し、
〇〇〇作曲の〇〇〇という曲について
アルト・クラリネットを B♭クラリネットで演奏することの了解をもらいました。
□□市立□□□中学校吹奏楽部 顧問 □□ □□」
というような内容のものである。
 - (3) 上記の(1)、(2)の書類に不備がある場合は、地区から県への代表とはできない。
 - (4) 都合により、参加申込書の人数より少ない人数で演奏した団体については、3人以上の場合は演奏させ、賞は与えるが、次の大会への代表とはしない。

連絡事項

1. 地区大会及び県大会では参加の際にスコアを提出することとし、楽譜の変更がないかチェックを行う。
2. スコアにはカットの場所を鉛筆で明記することとする。
3. スコアは曲名、作曲者名及び出版社がわかる状態で提出することとする。
4. パート譜からスコアを作成した場合は、パート譜とスコアの両方を提出することとする。

注意(平成 19 年度四国吹奏楽連盟総会での確認事項より)

1. 提出のスコアについては他のバンドの印鑑のあるものや明らかに繰り返しコピーをしたものは認められない～地区から県への代表とはできない。
2. バリトンをユーフォニウムで演奏する事、ホルネットをトランペットで演奏することに関しては許諾書等を提出する必要はない。
3. オクターブの変更に関しては編曲許諾が必要である。